

ほんのす新聞

鹿沼市立図書館東分館
鹿沼市栄町3丁目
40番地17
☎ 03(4646)

「ほんのす新聞」第 100 号を発行しました

平成 16 (2004) 年 7 月に東分館が開館し、令和 3 (2021) 年 7 月で 17 年を迎えます。

東分館で発行している「ほんのす新聞」も、今号で第 100 号となりました。

これからも「ほんのす (本の巣)」の愛称のとおり、皆様により気軽に、そして安心してご利用いただくことを目指し、引き続き感染症対策を実施しながら運営してまいります。どうぞよろしく願いいたします。



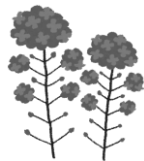
東分館 (ほんのす) のあゆみ

平成 15 年 6 月 2 日	図書館分館建設工事着工
平成 15 年 7 月 24 日	図書館分館の名称『鹿沼市立図書館東分館』に決定
平成 15 年 10 月 10 日	図書館東分館の愛称『ほんのす』に決定
平成 16 年 4 月 30 日	図書館分館建設工事完成
平成 16 年 7 月 6 日	図書館東分館開館
平成 16 年 9 月	ほんのす新聞第 1 号発行
平成 16 年 10 月 17 日	図書館東分館利用者 1 万人達成
平成 23 年 4 月	貸出点数を 5 点から 10 点に変更
平成 25 年 4 月	本館・東分館の平日の開館時間を午後 7 時までとする
平成 26 年 4 月	東分館に指定管理者制度を導入
平成 29 年 7 月	貸出点数を 10 点から図書 15 点視聴覚資料 5 点に変更
令和 3 年 3 月	ほんのす新聞第 100 号発行

ほんのす新聞 第 1 号では、『フレディ 世界でいちばんかしいハムスター』ティートロフ・ライヒェ/作 (児童書 943 円) と『ひとりのできるもん!』平本 ふう子/監修・料理指導 (児童書 596 円) を「おすすめの本」・「ちょっと作ってみよう」でご紹介していました。

令和元年度 東分館の利用状況など

所蔵資料	74,613 点
うち一般書	44,014 点 (雑誌・視聴覚資料を含む)
児童書	30,599 点
貸出点数	185,728 点
貸出人数	45,960 人
新規登録者	384 人



「ほんのす (本の巣)」とは?
東分館の愛称です。公募して決まったものです。子どもからお年寄りまで、気軽に巣 (分館) を訪ねる (利用する) ことができるという意味です。

ほんのすカレンダー

【開館時間】 午前 9 時 ~ 午後 7 時

3 月						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

4 月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

■ = 東分館 (ほんのす) 休館日

4月のほんのすおはなし会

- ★とき・・・4月 3日(土) 午前10:30~11:00
4月17日(土) 午前10:30~11:00
- ★ところ・・・東分館(ほんのす)多目的室
- ★内容・・・4/3 エプロンシアター「花さかじいさん」ほか
4/17 民話「孝子さくら」
- ★担当・・・4/3 らっこくらぶ
4/17 鹿沼民話の会

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、マスクの着用、手洗いまたは手指の消毒、せきエチケットにご協力をお願いいたします。
※参加希望者が多く、会場が混み合った場合、入場制限をさせていただくことがあります。



3月13日(土)に予定しておりましたおはなし会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止いたします。

1月・2月のおはなし会も中止となっており、楽しみにお待ちいただいていた方には大変申し訳ございませんが、ご了承ください。

今後の状況により予定が変更・中止となる場合は、ホームページ・館内掲示等でお知らせいたします。

一部サービスを休止して 開館しています

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、図書館は一部サービスを休止して開館しております。今後の状況により、サービス内容や掲載しているイベント情報は変更・中止になる可能性があります。最新の情報は、図書館ホームページ等でご確認ください。

3月・4月の企画展示のお知らせ

「働く動物たち」

3月2日(火)~4月4日(日)

「読書通帳達成者おすすめの本」

4月6日(火)~5月5日(水)

場所:カウンター前

※展示中の本は貸出・予約ができます。



図書館ホームページの「催し物のご案内」内で、企画展示中の資料リストの一部をPDFで公開しています。WebOPACの資料詳細へリンクしていますので、資料の確認や予約にご利用ください。(※WEBからの予約にはパスワード登録が必要です)「東分館 企画展示」とタイトルにある記事をご確認ください。

PC <https://www.lib-kanuma.jp/>

スマートフォンはQRコードから→



ほんのす おすすめ本の紹介

児童書 題名:「トリッククラブ

キミは18の錯覚にだまされる！」

著者:粟生 こそえ(あおう こそえ)

内容:著者の「粟生こそえ」さんといえば、「一期一会(いちごいちえ)」シリーズにはまった女子も多いのではないのでしょうか?粟生さんは、小学生のころからパズルやミステリーが大好きとのことで、この本では、様々なトリックや錯覚が盛り込まれた18もの短編が楽しめます。

ひとつひとつ出てきたトリックについての解説があってわかりやすいだけでなく、どのストーリーも内容がしっかりしていて小学生から大人まで楽しめます。

やさしいと思っていた人が、視点を変えれば自分をだましていることがわかったり、本当は白なのに、ないはずの点が見えたり……。私たちの日常には「錯覚」という落とし穴がひそんでいます。あなたも気づかないうちに落とし穴に落ちているかも!?

児童書 題名:「怪物園」(かいぶつえん)

著者:junaida(ジュナイダ)

内容:怪物園は、たくさんの怪物たちを乗せて長い旅をしています。ある夜、怪物たちが怪物園を抜け出して街に行ってしまう。街へ入った怪物たちは、そろそろと街の中を行進し始め、いつまでもやめる様子がありません。街の人たちは、家の中から出ることができなくなり、子どもたちは、外で遊ぶことができません。すっかり退屈してしまった子どもたちは……。